

目標達成計画

作成日：平成22年6月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	67	・入居者への言葉かけ 入居者の不穏時等に、不適切な言葉や感情的な声かけがある。それによりますます状況悪化に陥る。	・各スタッフが利用者に安心感、信頼感を持ってもらえる。(なじみの関係が築ける。) ・入居者が穏やかな雰囲気の中で安心した生活が出来る。	・認知症を学ぶ。 ・入居者一人ひとりのことをよく知り、コミュニケーションに努める。 ・各入居者の不穏時の対処法を共有する。	3ヶ月
2	36	・プライバシーに配慮した介護 トイレや入浴介助時、見守りのためと戸を開けていることがある。 トイレ誘導時の声かけが他者へも聞こえる。	・自尊心を傷つけないように心がける。 ・プライドを大切に介護 ・利用者も恥ずかしいという気持ちを取り戻せる。	・耳の遠い方への誘導の仕方を工夫する。 ・リスクとプライバシーを考え合わせての介護を実践する。	3ヶ月
3	41	・水分摂取 摂取量少ない入居者は、計量を行い摂取できるように努めているが、他の方は計量がなされていない。	・一日の摂取量1300～1500ccを目標にする。	・全員の摂取量を計量する。 ・明らかに摂取量少ない入居者5名を対象に進めていく(計量)。 ・それぞれの好みの飲み物も勧める。	6ヶ月
4	5254	・居心地の良い共有環境・居室づくり 前年度も取り組み、外部評価では改善との評価を受けたが、まだ不十分であり引き続き清掃を丁寧に行っていく。	・整理整頓、清潔をスタッフ全員が心がけ入居者が居心地よく過ごせる。	・スタッフ全員が不潔に気付き、清掃を心がける。 ・各部署の担当者を決め管理する。 ・掃除回数を増やす。	6ヶ月
5	27	・ケア計画に沿った実践や記録 全員が取り組んでいるとはいえない。	・各入居者のケア計画に沿って実践し、その実践結果を毎日記録することによって、気付き、工夫に活かせる。	・ケア計画に含まれる活動の充実をはかる。又、実践する。 ・記入時間確保のため、業務を見直す。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。